

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスPAKARA KIDS

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

1日

法人（事業所）理念		馬に乗ったり触れ合ったりすることで喜びを感じることで、豊かな自然環境の中で自由に遊ぶことなど、積極的な屋外活動の中で心身の発達に必要な刺激を感じ、また友達と一緒に様々な経験をすることで、社会の中で生きていく力を育みます。					
支援方針		1人ひとりの力が発揮できるよう、個々の発達やペースに合わせ、個別療育・集団療育を行い、心身の成長を促します。 また、理解を深めたり、意欲や自信に繋がったりするよう、一人ひとりにあわせた関わりを大切にします。					
営業時間	平日	10時	0分	17時	0分	送迎実施の有無	あり なし 送迎場所により送迎有無については応相談
営業時間	土・日・祝 長期休暇	10時	0分	16時	0分	送迎実施の有無	あり なし 送迎場所により送迎有無については応相談
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	休日や長期休暇中に昼食作りやおやつ作りなどの食事作りや食べる経験を積み、食事楽しさ知らせます。 個人の発達段階に応じた介入を行い、日常生活の援助を通じて成長、発達を促します。					
	運動・感覚	ホースセラピーで馬との触れ合いや乗馬を通して、ストレッチ、緊張緩和、バランス感覚の発達、運動機能、循環系機能の発達などの身体的効果を促します。 感覚や認知の特性を踏まえ、感覚の偏りに応じた環境調整を行います。					
	認知・行動	認知機能の発達を促すために制作活動や身体遊びを活動にとり入れます。 日常生活場面や学習場面での活動を通じて、発達段階に対応した数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得のための具体的な働きかけを行います。 感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害に対して事前に環境調整など予防策を講じ、適切な行動の獲得に向けた支援を行います。					
	言語 コミュニケーション	発達段階に応じて話し言葉や文字・記号等を用い、相手の意図を理解し、自分の考えを伝えるなど言語の受容と表出を支援します。 個々の特性に配慮した場面での人との相互作用を通して、共同注意の獲得を含むコミュニケーション能力の向上の支援を行います。					
	人間関係 社会性	人との関係を意識し、身近な人信頼関係を築き、それを基盤に周囲との安定した関係を形成できるように支援します。 遊び等を通じて、社会性や対人関係の芽生えを促す環境を整え、適切な関りを伝えていきます。 発達段階や特性に応じて、子供が自発的に集団に参加し手順やルールを理解して、遊びや活動を楽しめるようにします。					
家族支援	困りごとなどある場合は、日程を調整し相談を及び面談の機会を調整 相談支援専門員との定期的な話し合い				移行支援	移行先との支援内容等を共有 子どもの情報、保護者の意向等について移行先へ伝達 併行利用の場合は、利用日数や時間等の調整	
地域支援・地域連携	他事業所との交流や情報交換 地域連携会議への参加				職員の質の向上	職員の研修への参加	
主な行事等	外出の機会（図書館などの公共機関での活動 就労系事業の体験 買い物学習等） 調理実習（昼食づくりやおやつ作り）季節の行事						